

養成施設卒業研究コンペ 採用論文発表

2022

臨床現場で働く臨床工学技士には、臨床工学技士養成施設での卒業研究の充実度を広く知ってもらうこと、臨床工学技士養成施設の学生には、ほかの施設の様子を垣間みて、自分たちの卒業研究のテーマ選びや進め方の参考にさせていただくことを目的として始めた「養成施設卒業研究コンペ」も、本年度で13回目を迎えました。

本コンペは、各施設から推薦を受けた論文のうち、一次審査を通過した論文を本誌ホームページ上で全文を公開しております。本年度は、昨年に引き続きコロナ禍の影響でエントリー数が例年に比べ少なかったのですが、応募いただいた4編がすべて一次審査を通過し、査読者のコメントを添えて完成版の論文作成を依頼しま

した。

このたび、査読により採択となった次ページに示す4本の論文全文を、2022年6月24日に本誌ホームページにて公開いたしました。ぜひ、ご覧ください。

また、公開された論文については、今後、クリニカルエンジニアリング誌編集主幹による選考委員会で、「臨床工学技士業務との関連の強さ」「論文としてのオリジナリティと充実度」「研究の面白さ」「疑問点の少なさ」「文章表現の良し悪し」「図式などの適切さ」の6つの観点から審査します。

結果は2023年1月号(2022年12月25日発行)で発表予定です。(編集責任：嶋津秀昭)

養成施設卒業研究コンペ 2022
採用論文公開用ページはコチラ！

⇒ <https://gakken-mesh.jp/ce/3307/index.html>



【編集室より】

「養成施設卒業研究コンペ」はコンペティションであることを考慮し、選考に影響のないよう編集室による校正は行わず、原稿をそのまま掲載しております。

なお、上記 URL の掲載は予告なく終了することがあります。あらかじめご了承ください。

審査を通過した卒業研究(順不同)

▶ Schellong test に対する生理的生体反応の実験的検証

中部大学生命健康科学部臨床工学科 山本 諄

▶ 布製電極を取り付けたゴトラ(帽子)を用いた頭部での日常的な心電図計測

東京都市大学理工学部医用工学科 吉野響太

▶ 陰圧吸引補助脱血 (Vacuum Assisted Venous Drainage : VAVD) および
リザーバーレベルが与える遠心ポンプ前負荷への影響の検討

藍野大学医療保健学部臨床工学科 前田智基

▶ 接触圧-局所インピーダンス同時計測によるカテーテルアブレーションにおける機械特性モニタ

北里大学医療衛生学部医療工学科臨床工学専攻 相賀すみれ

来年も
開催
決定!

養成施設卒業研究 コンペ

2023

第 14 回目の開催が決定しました!

現在, 卒業研究に取り組まれている養成施設最終学年の皆様,
指導に当たっておられる先生方, ぜひ本コンペへのご応募を
ご検討ください!

詳細は別途お知らせします。

クリニカルエンジニアリング編集室